

報告事項（3）歯科診療所における院内感染対策について

報告事項（3） 歯科診療所における院内感染対策に ついて（令和7年度調査分）

報告事項（3）歯科診療所における院内感染対策について

これまでの経緯

◇国からの主な通知等

- ▶ 歯科医療機関における院内感染対策の周知について
（平成26年6月4日付、医政歯発0604第2号歯科保健課長通知）
- ▶ 歯科医療機関における院内感染対策の周知について（依頼）
（平成29年9月4日付、医政歯発0904第2号歯科保健課長通知）
- ▶ 歯科医療機関等に対する院内感染に関する取り組みの推進について（周知依頼）
（令和元年11月22日付、医政歯発1122第1号歯科保健課長通知）
- ▶ 厚生労働省委託事業「歯科診療における院内感染対策に関する検証等事業」
一般歯科診療時の院内感染対策に係る指針（第2版）（平成31年3月：歯科医療従事者向け）

◇本市における対応

- ▶ 令和5年度より市内歯科診療所の立入検査時に感染対策について調査を開始
- ▶ 令和5年度及び令和6年度の医療安全推進協議会にて調査結果の報告

報告事項（3）歯科診療所における院内感染対策について

調査内容

- ・実施方法
立入検査時に、調査票を使用し聴取
- ・調査施設数（令和5～6年度） **23施設**
（令和7年度） **16施設**
- ・調査内容
 - 1 ハンドピースの取扱い
 - 2 手袋の取扱い
 - 3 その他个人防护具
 - 4 その他
 - ・使用済みの切削用ポイントやバーの扱い
 - ・使用済みの根管治療用リーマーやファイルの扱い
 - ・使用済みの超音波スケーラーチップの扱い
 - ・使用済みの基本セット（デンタルミラー、ピンセット、バキュームチップ等）の扱い

報告事項（3）歯科診療所における院内感染対策について

調査結果 (R5~R6→R7)

- ① 使用済みのハンドピース「患者毎に交換後、滅菌」 100→100%
 - ② 診療時の手袋 「全症例使用、患者毎に交換」 96→94%
 - ③ 診療時以外の手袋 「手袋を外して他の業務を行う」 91→100%
 - ④ 个人防护用具 「診療中は常時装着」 44→69%
「切削時の際は装着」 39→31%
 - ⑤ 使用済みの切削用ポイントやバー 「洗浄後、滅菌」 91→94%
 - ⑥ 使用済みの根管治療用リーマーやファイル 「洗浄後、滅菌」 87→94%
 - ⑦ 使用済みの超音波スケーラーチップ 「洗浄後、滅菌」 96→94%
 - ⑧ 使用済みの基本セット 「洗浄後、滅菌」 96→100%
- ・今年度の結果についてもすべての項目でほぼ同等の割合となっている
 - ・前年度実施の県のアンケート調査と比較しても同等以上の割合

報告事項（3）歯科診療所における院内感染対策について

今年度の追加確認事項

- ▶ 管理者のスタンダードプリコーション等の理解・従業者への周知について
 - ・感染対策等の医療安全に関する外部研修等に参加しているか
 - ・従業者に対する院内感染対策のための研修が、職種横断的に行われているか
 - ・研修が年2回程度実施されているか
 - ・研修の実施内容が記録されているか
 - ・「院内感染対策のための指針」に即した院内感染対策マニュアルが整備され、定期的な見直し及び院内周知が行われているか

報告事項（3）歯科診療所における院内感染対策について

調査内容

- ・実施方法
立入検査時に、調査票を使用し聴取
- ・調査施設数（令和7年度）**8施設**
- ・調査内容
 - 1 スタンダードプリコーションの理解
 - 2 外部研修の受講
 - 3 従事者向け研修の年2回程度の実施及び記録
（実施は規則に明記、記録は通知に明記）
 - 4 院内感染対策指針等の定期的な見直し及び院内周知

報告事項（3）歯科診療所における院内感染対策について

調査結果

- ① スタンダードプリコーションの理解 100%
（管理者推定年代 30代2名、40代1名、50代1名、60代4名）
- ② 外部研修の受講 100%
- ③ 従事者向け研修の年2回程度の実施 100%
- ④ 従事者向け研修の記録 87.5%
- ⑤ 院内感染対策指針等の定期的な見直し及び院内周知 25%
（頻度 年1回2施設、不定期6施設）

- ・年代を問わずスタンダードプリコーションについては理解があった
- ・研修は実施しているが記録をしていない施設が複数あった
- ・指針の見直しや周知は行っているが、不定期である施設が多数であった
- ・前年度実施の県のアンケート調査と比較しても同等以上の割合